

# テールアルメ工法

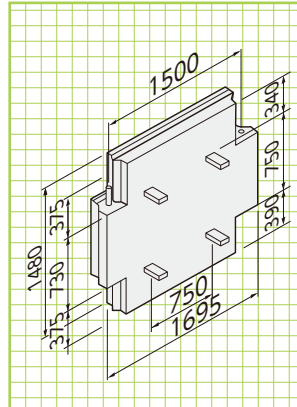
登録  
生産 NETIS掲載終了  
QS-060012-VE

## テールアルメ工法の概要

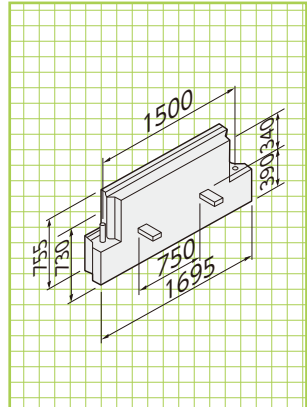
### ●特長

- 1.最小限の用地幅で施工できます**  
垂直盛土の為、用地の有効利用ができます。
- 2.高い垂直盛土ができます**  
従来の擁壁に比べ低コストで高い垂直盛土が可能です。
- 3.短期間で施工できます**  
プレハブ工法の為、工期短縮が可能です。
- 4.特殊技術は不要です**  
規格材の組合せの為、熟練工や特殊技術は不要です。
- 5.部材の品質管理は安心です**  
日本テールアルメ協会認定工場で作成します。
- 6.比較的やわらかい地盤でも施工できます**  
基礎地盤への荷重が等分布で作用します。
- 7.美しいデザインができます**  
環境に合わせたデザインスキンの製作ができます。
- 8.宅地にも使用できるタイプもあります**  
宅造法認定品、建築基準法認定品です。

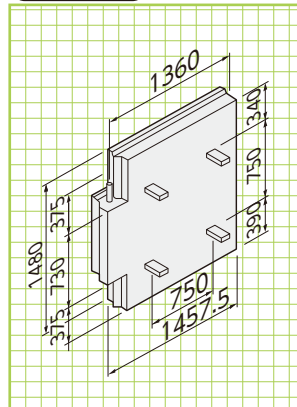
### ANタイプ



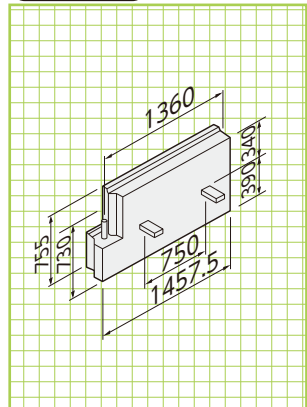
### BUタイプ



### CNタイプ



### DDタイプ



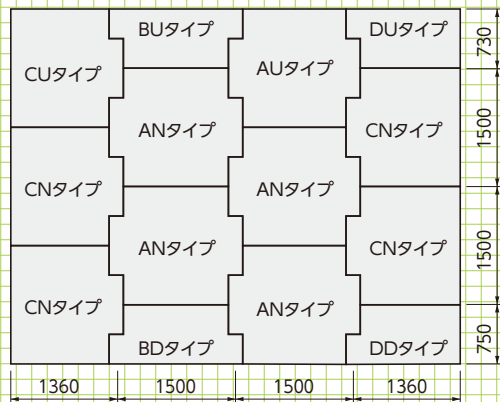
基本形状図

形状・寸法

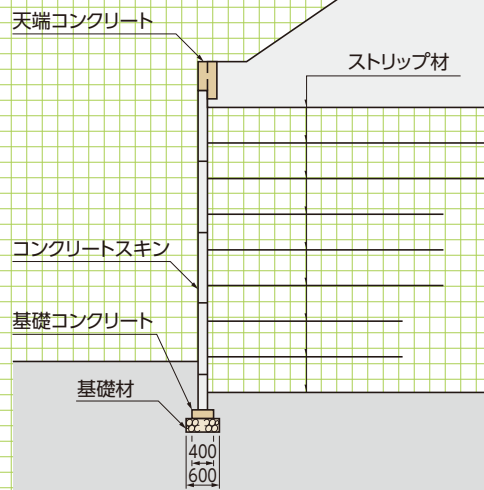
標準敷設図

形状・寸法

### ■標準配置設例



### ■標準敷設図



### ■規格寸法表

部 材 名	規格寸法(mm)
コンクリートスキンAタイプ	1500×1500×140
コンクリートスキンBタイプ	1500× 750×140
コンクリートスキンCタイプ	1360×1500×140
コンクリートスキンDタイプ	1360× 750×140
ストリップ材(リブ付)	4×60×L ※
水平目地材(ゴムプレート)	75×20×600
透 水 防 砂 材	4×420×L
ボ ル ト ナ ッ ト	M12×40

※スーパーテールアルメは 4×80×L





## ▶ アクアテール35 (河川用テールアルメ)

受注  
生産NETIS掲載終了  
CG-100020-VR

アクアテール35は河川に適用したテールアルメです。

壁面パネルの厚さを35cmとする事で、耐久性を確保しております。さらに、プレキャスト製品であることから足場工が不要であり、従来(現場打工)と比較し、大幅なコスト縮減と工期短縮を実現します。「国土交通省河川砂防技術基準」「護岸の力学設計法」における大型ブロックと同等の構造モデル「積みモデル」に準拠しております。

### ●特長

#### 1. 壁面パネルの耐久性を確保

壁面パネル厚を35cmとすることで耐久性を確保。実施工現場で壁面パネルの耐衝撃を実証。

#### 2. 塩害対策地域に適用

鉄筋被りを90mm確保、又はエポキシ鉄筋加工する事により対応可能。

#### 3. 大幅なコスト縮減と工期短縮を実現

現場での鉄筋組立・型枠工・コンクリート養生が不要。また、河川側での作業がない為、足場工が不要で仮設費の低減が可能。

#### 4. 水浸時の安全性を確認

引抜試験を始め、土圧計測、補強材ひずみ計測など様々な観点で、水浸時の安全性を検証。河川水位以下の盛土材を砕石とする事で急速な水位の変化に対応。

#### 5. 施工時の安全性

壁面厚さ35cmと安定性が高い為、設置時の傾斜などの微調整が不要。



基本形状図

形状・寸法

